

ボールタップ

故障	原因	対策
水が止まらない	弁座に異物が付着することによる締めきりの不完全	分解して異物を取り除く
	パッキンの摩耗	パッキンを取替える
	水撃作用（ウォーターハンマ）が起きやすく、止水不完全	水面が動揺する場合は、 波立ち防止板 を設ける
	弁座が損傷又は摩耗	ボールタップを取替える
水が出ない	異物による詰まり	分解して 清掃 する
	主弁のスピンデルの折損	スピンデルを取替える

ロータンク

故障	原因	対策
水が止まらない	鎖がからまっている。	リング状の鎖の場合は、2 輪ほど たるませる 。 玉鎖の場合は、4 玉ほど たるませる
	フロート弁の摩耗、損傷のためすき間から水が流れ込んでいる。	新しいフロート弁に交換する
	弁座に異物がかんでいる。	分解して異物を取り除く
	オーバーフロー管から水があふれている。	・ボールタップの止水水位調整不良の場合は、水位調整弁で調整する。水位調節のないものは浮玉支持棒を下に曲げる。この際、浮玉が廻らないようロックナットをしっかりと締付けて固定する。水位はオーバーフロー管 上端より、少なくとも 25mm 下で止まるようにする
		・ 止水栓を調節する。止水栓を開きタンクに水を貯める。止水栓を一旦止め、浮玉を手で一杯に押し下げる。そのまま、止水栓を徐々に開きタンク内の水面がオーバーフロー管上端より 10mm 以上上昇しない程度に止水栓を開き調節する
		・ボールタップの異物かみ場合は、パッキンにかみ込んだ異物を取り除き、パッキンに傷がある場合は新しいものと交換する
水が出ない	ストレーナに異物が詰まっている。	分解して 清掃 する

副弁付定水位弁

故障	原因	対策
水が止まらない	副弁の故障	一般形ボールタップの修理と同じ
	主弁座への異物のかみ込み	シリンダを外し、弁座を 清掃 する
	主弁座パッキンの摩耗	新品と取替える
水が出ない	ストレーナへの異物の詰まり	分解して清掃 する
	ピストンの ^{オ-} リングの摩耗による不動作	Ｏリングを 取替える

大便器洗浄弁

故障	原因	対策
常に少量の水が流出している	ピストンバルブと弁座の間への異物のかみ込み	ピストンバルブを 取外し 異物を 除く
	弁座又は弁座パッキンの傷	損傷部分を取替える
常に大量の水が流出している	ピストンバルブの小孔の詰まり	ピストンバルブを 取外し 、小孔を 清掃 する
	ピストンバルブのストレーナへの異物の詰まり	ピストンバルブを 取外しブラシ 等で軽く 清掃 する
	押し棒と逃し弁との間に隙間がなく常に押し棒が逃し弁を押している状態。	ハンドルを取替えたような場合隙間がなくなることがある。やすり等で押し棒の先端をけずり1.5mm位の隙間になるようにする
	逃し弁のゴムパッキンの傷み	ピストンバルブを取出し、パッキンを 取替える
吐水量が少ない	水量 調節ねじの閉め過ぎ	水量 調節ねじを 左 に回して吐水量を増やす
	ピストンバルブのＵパッキンの摩耗	ピストンバルブを取出しＵパッキンを取替える
吐水量が多い	水量 調節ねじの開け過ぎ	水量 調節ねじを 右 に回して吐水量を減らす
水勢が弱くて汚物が流れない	開閉 ねじの閉め過ぎ	開閉 ねじを 左 に回して水勢を強める
水勢が強くて水が飛び散る	開閉 ねじの開け過ぎ	開閉 ねじを 右 に回して水勢を弱める

次ページへ続く

故障	原因	対策
水撃が生じる	ピストンゴムパッキンを押し ているビスの緩み	ビスが緩んだ場合、圧力室に 多量の水が流入してピストン バルブが急閉止して音を発す る。ビスの締直しをする
	非常な高い水圧と開閉ねじの 開き過ぎ	開閉ねじをねじ込み、水の水路 を絞る
	ピストンゴムパッキンの変形 (ピストンバルブが急閉止す る)	ピストンバルブを取出してよく 広げるか、又は取替える
ハンドルから 漏水する	ハンドル部のOリングの傷 み	Oリングを取替える

